

## 渡良瀬遊水地の治水機能向上のため、国土交通省などに要望活動を行いました

渡良瀬遊水地は、令和元年東日本台風(台風第19号)の際、総貯留容量の約95%に当たる約1億6千万 $\text{m}^3$ を貯水しました。この先貯留容量を超える豪雨が発生した場合、周辺地域や首都圏への影響が懸念されるとして、渡良瀬遊水地に隣接する4市2町(栃木市・小山市・古河市・加須市・板倉町・野木町)が合同で、国土交通省の政務官に要望書を手渡し、あわせて、地元選出国會議員にも要望活動を行いました。

近年、全国的に豪雨が頻発しているため、4市2町や周辺地域などの安全・安心を確保し、各市町が連携を図ることにより、地域住民の生命、財産を守るための要望活動です。



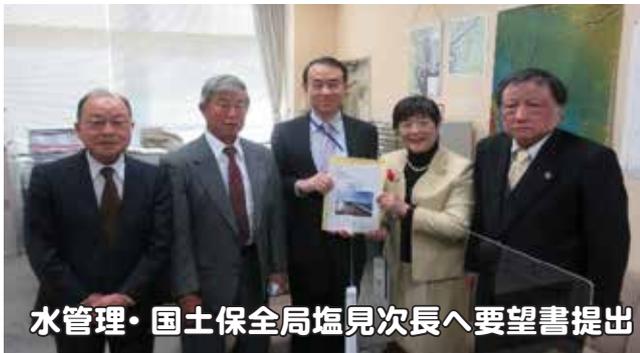
問政策課 ㊟(57)4229

## 河川、道路の整備促進を国土交通省へ要望

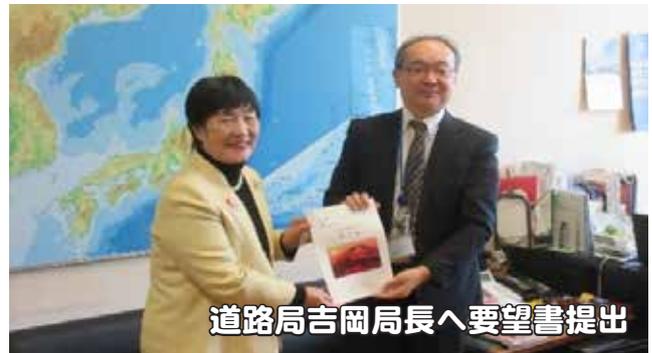
11月5日、国土交通省に対して町長と野木町思川左岸地区治水事業促進期成同盟会会長、副会長で要望活動を実施しました。

水管理・国土保全局には洪水時の思川の状況を説明の上、治水事業の促進を要望しました。

道路局には野木町内の県道、町道の状況を説明の上、整備に必要な社会資本整備総合交付金予算の確保について要望しました。



水管理・国土保全局塩見次長へ要望書提出



道路局吉岡局長へ要望書提出

問都市整備課 ㊟(57)4155

## 第2回女性首長による『びじょんネットワーク』会議に参加しました

日本全体で女性の活躍を後押しすることを目的として、全国の女性首長と経営者が集まり意見・情報交換を行う『びじょんネットワーク』会議が、11月21日にオンラインで開催され、町長が参加しました。

当日は、発起人である小池百合子東京都知事や吉村美栄子山形県知事をはじめ、経営者やジャーナリストなど第一線で活躍されている女性のリーダーとともに、パネルディスカッションや分科会において、活発に意見交換を行いました。

「女性首長によるびじょんネットワーク宣言」に基づき、野木町においても今後更なる女性活躍に向け、事業を進めてまいります。



問生活環境課 ㊟(57)4132

## 福井県若狭町立野木小学校と交流しました

11月9日、福井県にある若狭町立野木小学校と野木町立野木小学校との初めての交流が行われました。

若狭町にはラムサール条約登録湿地や恋人の聖地など、野木町との共通点があり、同じ名前の野木小学校もあるということで交流を始めました。

交流はオンラインで行い、若狭町、野木町の町長、教育長、野木小学校長と6年生が参加し、お互いの町や学校についての紹介をしました。

今後は、学年ごとや学校全体での交流をおこないお互いの理解を深めていきたいと思えます。



問こども教育課 ㊟(57)4183

## お米をご寄贈いただきました

J Aおやま様より「小中学校の食育に役立ててください」と学校教育の振興のために、「とちぎの星」約210kgのご寄贈をいただきました。お米の寄贈は今年で4回目です。

今年度の寄贈式は、各小中学校を代表して、野木第二中学校の生徒とともに実施しました。

J Aおやま様には、これまでもさまざまなご協力をいただいております。真瀬町長より感謝状、児童生徒代表より感謝の言葉を述べさせていただきました。

大変ありがとうございました。



問こども教育課 ㊟(57)4183

## 町内小中学校の児童生徒に「シトラスリボン」を配布しました

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染症への恐怖から心を痛めるような偏見や差別が生まれ、社会問題となっています。

たとえウイルスに感染しても、だれもが地域で笑顔の暮らしを取り戻せる社会に…そんな願いが込められた「シトラスリボン」を町内のボランティアの方々と社会福祉協議会の皆さんの協力により作成していただき、町内の各小中学校の児童生徒に配布しました。

新型コロナウイルスに感染された方々やそのご家族、また、感染のリスクを抱えながら医療の最前線で働かれています方々、運送業やスーパーで働く方々などが心ない言動や差別をされることのない、やさしさにあふれる社会をみんなで作っていきましょう。



Citrus  
Ribbon  
PROJECT

問生活環境課 ㊟(57)4132

# トピックス ～町の話～

## 公民館に手洗い場が設置されました！

公民館ロビーに新型コロナウイルス感染予防のため、手洗い用の洗面台が設置されました。

手洗い、うがいは新型コロナウイルスに対する重要な感染対策になります。新型コロナウイルスの感染拡大を防ぎ、自分自身も感染しないためにもご利用ください。



問生涯学習課 画(57)4177

## 県産農産物・花の配布を行いました！

11月7日、農畜産物PRイベントとして、JA栃木青年部連盟が県産農産物の無料配布を野木ホフマン館にて行いました。

新型コロナウイルスの影響で落ち込んだ県産農産物や花の消費促進を目的に、米、きゅうり、レタス、いちご、パンジーとともに、県産農産物PRのパンフレットを配布して消費促進を呼びかけました。



問産業課 画(57)4151

## 投稿 ☆がんばりました☆

野木町野球連盟では、令和2年度に活躍した学童野球の最優秀選手を表彰しました。

～学童野球最優秀選手賞～

野木ビクトリーベアーズ

守 颯太

(友沼小学校6年)

野木E Tクラブ

永田 雅樹

(新橋小学校6年)



野木町野球連盟学童チーム

# のぎ子通信

赤羽

みちえ

謹賀新年



※広報ページに詳細が掲載されています。お問い合わせは野木エニスホールまで 0280(57)2000

野木町観光大使 赤羽みちえ先生連載第8回